

小平・村山・大和衛生組合 資源物中間処理施設 開所式

平成31年3月31日

小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設は平成30年1月に工事を着工し、平成31年3月に工事完了致しましたが、03月23日に第2回運営連絡会及び03月31日に開所式が開催されました。その2件の参加報告を下記に致します。尚工場見学の写真は双方の参加時に撮影した写真を適宜使用しております。

1. 開所式の部(03月31日)

午前10時に開所式が開始されました。

開所式受付



小平・村山・大和衛生組合
資源物中間処理施設開所式



司会；伊藤様



一、開式	一、開式
一、起動式	一、組合関係者挨拶
一、来賓紹介	一、事業経過説明
一、来賓祝辞	一、愛称公表・表彰

小平・村山・大和衛生組合
資源物中間処理施設開所式

来賓の皆様



組合関係者の皆様



開会式に参加の市民の皆様



組合関係者挨拶

小平市長
；小林様



東大和市長
；尾崎様



武蔵村山市長
；藤野様



事業経過説明
組合事務局長
；村上様



施設愛称公表・表彰

愛称は「エコプラザスリーハーモニー」に決定しました。

除幕式状況



表彰状の贈呈状況



表彰状の「公開」



来賓の挨拶

東大和市議会議員

；押本様

メタウォーター社長

；中村様



起動式状況



3市長による起動ボタンのON



モニターによる各機器の起動確認



2階会議室からの周辺のビルの展望



グランドメゾンの3棟

桜苑



警視庁マンション

開所式／運営連絡会工場見学状況

組合担当者から参加者への説明状況



プラットフォーム
Platform



貯留ピット
Pit



クレーン



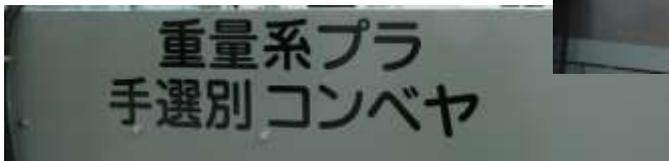
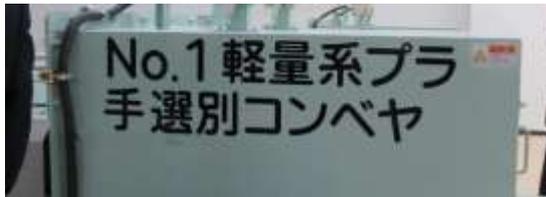
ホッパステージ
Hopper stage





手選別作業室
Manual sorting area

手選別コンベアーは4本あり、2本；軽量プラ、1本；重量プラ及び1本；ペットボトルが設置されています。





軟質プラスチック手選別コンベアー(3本)



ペットボトル手選別コンベアー



設備の説明



手選別室内のコントロールボックス



モニター画像



排気の処理関連設備





外部への排気管



従業員休憩室



給湯器／台所設備



男子更衣室

女子更衣室

男女同一設備です



洗面設備



シャワー(室)設備



洗濯機設置スペース

ペットボトル関連処理設備類



■ペットボトル破砕袋機



■ペットボトル穴開け機



■ペットボトル圧縮梱包機

軟質プラスチック関連処理設備類



■容器包装プラ破砕機



■比重差選別機



■容器包装プラ圧縮梱包機

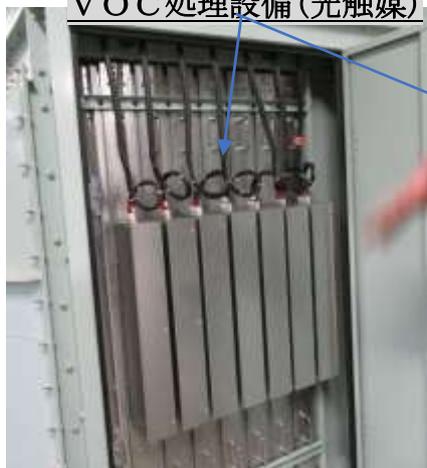
クレーン操作室関連機器



VOC処理設備類



VOC処理設備(光触媒)



光触媒洗浄スペース



設備全体



環境数字表示板



正面側



北側正面

設備外観



裏面側



3月31日開催の開所式関連資料は以下の通りです。

謹啓 向春の候益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。

平素は、当組合事業に格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、かねてより建設中の資源物中間処理施設について、平成三十一年四月一日より、資源物の受入れを開始する運びとなりました。

これもひとえに関係各位の格別なご支援ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

つきましては、この記念すべき節目にあたり、左記のとおりささやかながら開所式を催したく存じます。

ご多忙の折り誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご来臨賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成三十一年二月吉日

小平・村山・大和衛生組合 管理者 小林 正 則

記

小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設開所式

日 時 平成三十一年三月三十一日(日)

午前十時開式(午前九時三十分受付開始)

場 所 東大和市桜が丘二丁目一二二番地の二

資源物中間処理施設 二階 研修室

問合せ 小平・村山・大和衛生組合 計画課

電話 〇四二(三四一) 四三四五

お手数ながらご都合のほどを三月十五日(金)迄に同封のはがきにてご返信くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご来臨の節は本状封筒を受付にお示しくくださいますようお願い申し上げます。

また、当日は、駐車場のご用意はございませんのでご了承ください。

小平・村山・大和衛生組合
資源物中間処理施設
開所式

平成31年3月31日

小平・村山・大和衛生組合 資源物中間処理施設

開所式 次第

日時 平成31年3月31日(日)

午前10時開式

場所 資源物中間処理施設

2階研修室

1 開式

2 組合関係者挨拶

小平・村山・大和衛生組合	管理者	小平市長	小林 正 則
	副管理者	東大和市長	尾崎 保 夫
	副管理者	武蔵村山市長	藤野 勝
小平・村山・大和衛生組合議会		議 長	関田 貢 様

3 事業経過説明

小平・村山・大和衛生組合	事務局長	村上 哲 弥
--------------	------	--------

4 施設愛称公表・表彰

5 来賓祝辞

東大和市議会	議 長	押本 修 様
メタウォーター株式会社	代表取締役社長	中村 靖 様

6 来賓紹介

7 起動式

小平・村山・大和衛生組合	管理者	小平市長	小林 正 則
	副管理者	東大和市長	尾崎 保 夫
	副管理者	武蔵村山市長	藤野 勝

8 閉式

※開所式終了後、施設見学会を行います。

ご都合の良い方は、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

主な事業経過

- 平成17年 8月 小平市、東大和市、武蔵村山市及び小平・村山・大和衛生組合(4団体)は、資源物(プラスチック等)の共同処理に向けて検討していくことを確認
- 平成19年12月 「3市共同資源化の今後の進め方について」を4団体で確認
- 平成25年 1月 「3市共同資源化事業に関する基本事項」を4団体で確認
- 平成26年 9月 「3市共同資源化事業基本構想」を策定
- 平成28年 2月 「(仮称)3市共同資源物処理施設整備実施計画」を作成
- 平成29年 1月 (仮称)3市共同資源物処理施設整備工事請負契約の締結
- 平成29年 4月 施設名称を「小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設」に決定
- 平成30年 1月 工事着工
- 平成31年 3月 建築工事完了・開所式



資源物中間処理施設

小平・村山・大和衛生組合

施設紹介

私たちは、覆られた資源や環境を未来の世代に残すため、天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会「循環型社会」の構築が求められています。

市民生活から排出される廃棄物の中には、資源としてリサイクルできるプラスチック類が多く含まれています。

小平・村山・大和衛生総合資源物中間処理施設は、小平市、東大和市、武蔵村山市、3市の家庭などから排出される廃棄物のうち、リサイクルできるペットボトルと容器包装プラスチックの、選別、圧縮、梱包及び保管を行う施設です。

また、資源の有効利用や資源循環の仕組みを学べる研修室があり、環境啓発活動も行える施設となっています。

「資源物中間処理施設」の3つの特徴

1. 効率的な処理

高性能比重選別装置の導入により、手選別作業の負担軽減及び効率的な処理を可能としています。

2. 天然資源の有効活用

太陽光発電装置の設置や雨水を再利用するなど、天然資源の有効利用を図っています。

3. 万全な環境対策

選別、圧縮、梱包作業及び資源の保管は全て建屋内でを行い、室内空気に含まれる粉じん、臭気及び揮発性有機化合物（VOCは光触媒を活用するなど最新設備で処理しています。

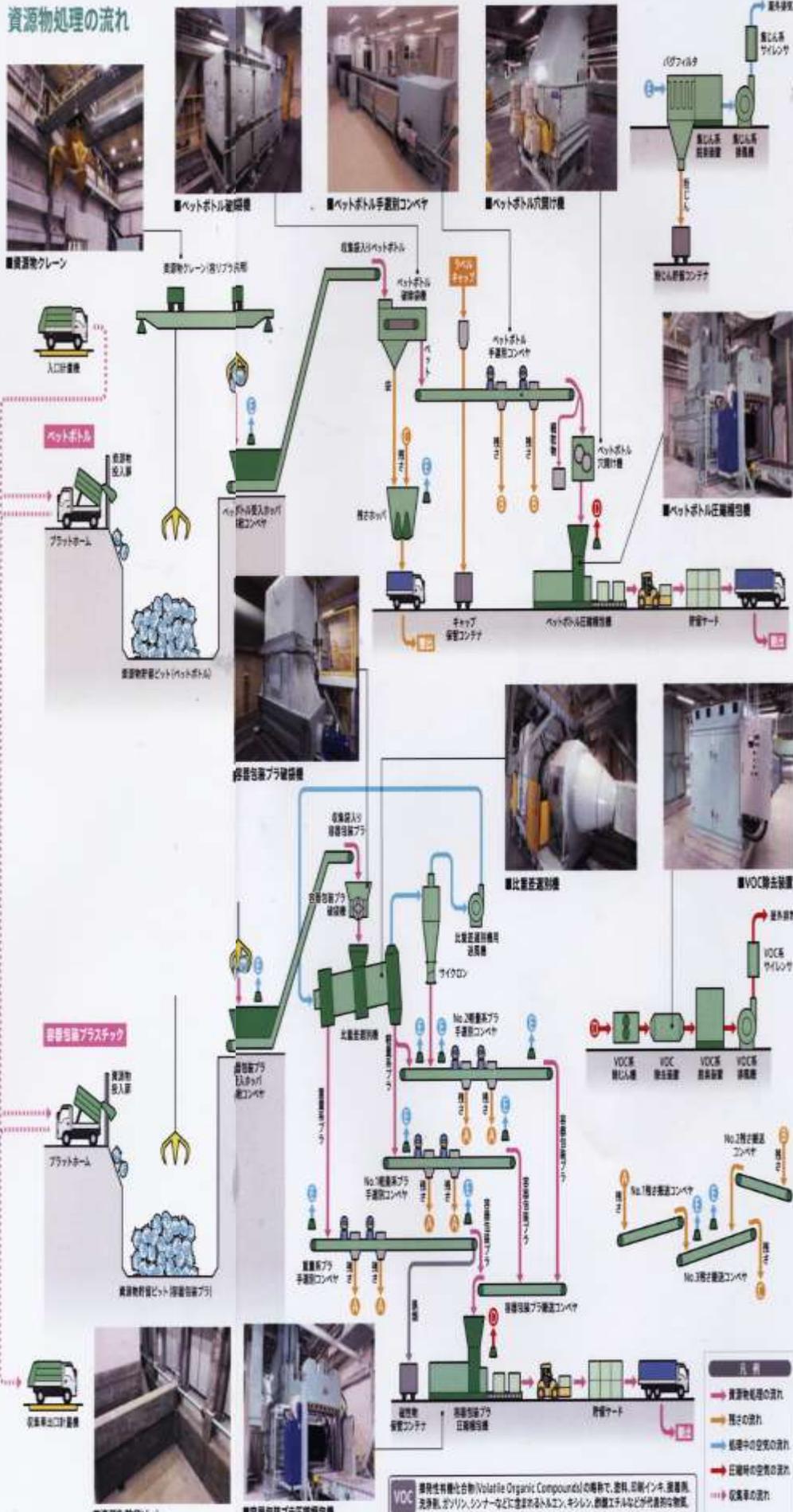
施設概要

- 所在地：東京都東大和市桜が丘2丁目122番地の2
- 工期：平成29年1月23日～平成31年4月30日
- 敷地面積：4,311.54㎡
- 建築面積：1,878.95㎡
- 延床面積：3,612.62㎡
- 施設規模：ペットボトル系列 6.0t/日(5t)
容器包装プラスチック系列 17t/日(5t)
(容器包装プラスチック)
- 構造：鉄骨造
- 建物：地上3階建て(屋高の高さ21.87m)

機械設備形式

- 受入設備：ピットアンドクレーン方式
- 破袋設備：自動機械破袋
- 選別設備：自動機械選別、手選別
- 搬送設備：コンベヤ方式
- 貯留・搬出設備：フィルム+PPバンド掛け圧縮梱包方式
- 臭気・臭気設備：サイクロン、バグフィルタ、活性炭装置方式、光触媒方式(圧縮梱包部)
- 給水設備：上水、雨水再利用(循環排水)
- 排水設備：下水放流(プラント排水、生活排水)
- 雨水処理：地内浸透(雨水浸透貯留槽)

資源物処理の流れ



施設案内図



敷地配置図



資源物中間処理施設

〒207-0022 東京都東大和市桜が丘2丁目122番地の2
Tel. 042-562-8901

■設置・運営・管理

小平・村山・大和衛生組合

〒187-0033 東京都小平市中島町2-1
Tel. 042-341-4345

■施工監理

株式会社エイト日本技術開発

〒164-8601 東京都中野区本町5-33-11
Tel. 03-5341-5111 (代)

■設計・施工

メタウォーター株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目25番地
JR神田万世橋ビル
Tel. 03-6853-7300 (代)



3月23日開催の第2回運営連絡会関連資料は以下の通りです

資源物中間処理施設
運営連絡会会場
午前10時～2階研修室

平成31年3月23日
午前10時～

第2回 運営連絡会

次 第

開 会

議 題

- 1 資源物中間処理施設の運営について
 - (1) 今後の予定について
 - (2) 引渡性能試験について
 - (3) 車両動線に係る警察との調整結果について
 - (4) その他

2 意見交換

3 その他

閉 会

※ 閉会后 施設見学会 (希望者)

1 今後の予定について

(1) 3月24日(日)午後

ドローンを用いた航空写真の撮影

※見学者向け施設紹介ビデオ及びパンフレットの表紙に活用

(2) 3月31日(日)午前10時から11時(予定)

開所式

(3) 4月1日(月)

資源物の受入・操業開始

・搬入搬出の時間 : 8:30~16:45

・操業時間 : 8:30~17:00

※ 繁忙期等は20:00まで延長の場合有

・搬入搬出車両台数: 平均32台(往復64台)程度

※ その他に資源及び残さ搬出車両(大型)数台/日有

※ 当面武蔵村山市の収集車による搬入はない。

(4) 4月9日(火)

・暗騒音・暗振動の測定

・予備性能試験(処理能力に係る試験、環境影響に係る試験)

(5) 4月16日(火)

・引渡性能試験(処理能力に係る試験、環境影響に係る試験)

2 予備及び引渡性能試験の内容

(1) 処理能力に係る試験

①処理能力 ②選別能力(破袋機、破除袋機、比重差選別機、回収率)

(2) 環境影響に係る試験

①騒音 ②振動 ③悪臭 ④VOC ⑤粉じん ⑥作業環境

※ 測定への立会を希望される場合、事前申し込みが必要です。

3 車両動線に係る東大和警察との調整結果について

①安全を考え左折入場、左折退場とすること。(再確認)

②退出車両について、退場後、南下し、線路沿いを東側に走行する動線(おもに武蔵村山市)の利用は、考慮できる範囲である。

4 その他

